

## 新井紀子さんの《ナイスステップな研究者》受賞に寄せて

亀井哲治郎（亀書房）

まず、フランスの詩人ルイ・アラゴンの詩の一節を引いておきます。

「教えるとは 希望を語ること

学ぶとは 誠実を胸にきざむこと」

1945年に刊行された詩集『フランスの起床ラッパ』に収められている「ストラスブール大学の歌」の一節です（大島博光訳）。

さて、新井紀子さん（国立情報学研究所情報社会相関係教授）が「科学技術への顕著な貢献 2008（ナイスステップな研究者）」という賞を受賞されたとのこと。おめでとうございます。賞を主催する科学技術政策研究所のホームページを見ると、この賞にはいくつかの部門が用意されており、新井さんは「成果普及・理解増進部門」で受賞されたわけですが、受賞理由に次のように書かれています。

「Web を活用した情報共有サイト構築ソフトを無償公開し、新たな学校教育手法を全国的に展開。また、数学嫌いの人々等を対象に青少年・一般向けの数学入門書を多数執筆」

なるほど、新井さんの最近のめざましい活動の主なところがきちんと評価されています。

本誌より、受賞に寄せて一文を書くようにとの依頼を受けました。日頃から日本数学協会の仕事などで新井さんとご一緒しているので、少しばかり何か記してみます。

「Web を活用した情報共有サイト構築ソフト」とは《NetCommons》のことでしょう。これはじつによく出来たソフトです。私は日本数学協会での NetCommons によって作成されたホームページを利用しています（この HP も新井さんが自ら作ってくださいました）。会員相互の情報伝達や議論がとてもやりやすいことは勿論ですが、私が編集実務を担当している機関誌『数学文化』では、たとえば多くの原稿や資料を「資料室」に収めておくと、編集委員ならば誰でもそこから読みたい原稿・資料を引き出して読むことができるなど、まさに《情報共有》に最適な場がつくられていると思います。ただ残念なことに、日本数学協会ではまだ、NetCommons の持つ能力を十分に活用しているとは言えません。会員の年齢が高く、ディスプレイに向かって議論をしたり情報を提供しあったりすることに慣れていないせいでしょうか。

NetCommons の公式ホームページを見ると、多くの学校や教育機関・学会で導入されているようです。また地方自治体や NPO 団体に混じって、医師会とか青色申告会の名前も見えます。青色申告会でどう活用されているのか、ちょっと興味を覚えます。

新井さんご自身もこれを活用して《e-教室》を主宰され、その成果の一端は『数学にとき

めく——あの日の授業に戻れたら『数学にときめく ふしぎな無限——インターネットから飛び出した数学課外授業』（いずれも講談社ブルーバックス）、『経済の考え方がわかる本』（岩波ジュニア新書）にまとめられているので、ご存じの方も多いことでしょう。私はこれらの本から《e-教室》の様子を想像してみるのですが、教える側も学ぶ側も、じつに楽しそうなのです。

なお、『ネット上に学びの場を創る——情報共有が市民社会にもたらすもの』（岩波ブックレット No.604）には、NetCommons についての新井さんの考え方がコンパクトにまとめられています。

ところで、新井さんの受賞理由にある「数学嫌いの人々等を対象に青少年・一般向けの数学入門書を多数執筆」についても触れておきましょう。

《e-教室》から生まれた上記の3冊のほかに、『ハッピーになれる算数』『生き抜くための数学入門』（いずれも理論社、「よりみちパン！セ」シリーズ）、『こんどこそ！わかる数学』（岩波科学ライブラリー）など、新井さんが書かれた主な本を読むと、どれも読みやすく分かりやすい記述ですし、興味深く読み進められるように工夫が凝らされているので、青少年のみならず、一般の大人たちがきつと大勢読んでいることと想像されます。

だいいち、タイトルが魅力的です。私などとても思い付かない。センスの違いを痛感させられます。タイトルに惹かれて本を手取る人も、きつと多いことでしょう。

新井さんは最近、「数学は言葉だ」とよく口にされています。《定義》の大切さもしばしば強調され、これは私も大いに共感するところです。ある出版社で、「言葉としての数学」という視点からの書物群を企画されているとか。刊行が待ち遠しいです。

さて、冒頭に掲げたアラゴンの詩句「教えるとは 希望を語ること／学ぶとは 誠実を胸にきざむこと」ですが、教育の原点をみごとに表現したこの一節を、私は新井さんの仕事ぶりに接するとき、いつも思い出します。勝手な連想ですが、そう感じるのです。

新井紀子さんのこれからのご活躍を心より期待しています。

（職業柄、執筆をお願いする方には、通常は「先生」と呼び習わしているのですが、本稿では「さん」付けで記しました）